



小峰だより

第211号

1月

小峰ふれあい自然郷(都立小峰公園)は、都立秋川丘陵自然公園のほぼ中央部に位置し、谷戸田、せせらぎ、桜尾根、雑木林で成り立ち、里山の景観を残す魅力的な公園です。その中心施設である小峰ビジターセンターは、秋川丘陵自然公園の中心的な活動拠点です。

発行者：小峰ビジターセンター

発行日：令和8年1月1日

いまむかし ～小峰公園と秋川丘陵の今昔物語～

ととはらのてんねんごおり

留原の天然氷

～氷面に時代を映して～



留原の製氷槽跡でスケート遊び (1969年)

小峰公園の程近く、^{ととはら}留原集落のとある旧家の家主から、見せたいモノがあると呼ばれ、訪ねた。

通された応接間。壁の中央。額に収まった大きな写真が目を引く。古めかしい飛行機の傍らに、一人の男性が佇んでいる構図の写真だった。

しばらくすると家主がお茶を持って現れた。「ああ、この写真ね。ウチの親父。^{おやじ}そうそう。見せたいと言ったのは、コレ。ほらっ、見てみな。あんたが探している写真だろ!？」

差し出された一枚のモノクロ写真。スケートを楽しむ子ども達が写っていた。

「留原の^{てんねんごおり}天然氷の池さ。真ん中が俺」

「留原はさあ、大正の頃から秋川沿いで天然氷、造ってて。コンクリート枠の^{せいひょうそう}製氷槽が幾つもあってねえ。その氷、食用氷以外にも、^{ようさん}養蚕で蚕の卵を冷やすのに使ったようだよ。でもさあ、痛い程の寒さがなくなって、良質の氷が出来なくなったら、氷づくりは終わったね。それでも真冬なら、氷は厚く張るから。みんな、その跡地でスケートして遊んだんだ。小峰公園の^{せりざわ}芹沢の田んぼでも、冬はスケートしてたぞ」

時代を^{ひょうめん}氷面に映し、姿を消した“留原の天然氷”。いままでは、祀られた氷神の石塔が静かに佇むだけだ。



氷の里の、水神氷神塔

苔むした石塔には、祭水神氷大神と彫られている。清らかな水と氷からの恵みをもたらす神に感謝し、祀ったもの。留原の民が自然と共に暮らしていた紛れもない証しである。



小林坂下の製氷場跡地

留原の段丘下、秋川河川敷に残る製氷場跡地。一段高く、妙に平らな土地が三日月形に残る。



気候変動、温暖化の先に

厳冬の小峰公園、芹沢の田んぼ。いまでも結氷するが、絶対に乗るなよ。割れるの必至！

※ 小峰だより120号「小林坂」、179号「多摩の桑畑」、200号「芹の里には、」も併せてどうぞ！
バックナンバーはホームページにて掲載中

※ 水神氷神塔は、地権者の承諾のもと立ち入り、撮影 取材協力：留原のみなさま

イベントのご案内

里山暮らし体験 ※要申込

「ミニ炭俵づくり」

2026年1月24日（土）9:50～14:30

インテリアとしても、調湿具としてもgood！手のひらサイズ、本物素材のミニ炭俵づくりです。

会場：都立小峰公園、
小峰公園ビジターセンター
対象者：小学生以上

（小学生の参加には、
保護者の同伴が必要です）

募集人数：15名
（応募多数の場合は抽選）

申込締切：
2026年1月16日（金）



里山暮らし体験 ※要申込

「炭を熾す」 ～七輪で焼き団子づくり～

2026年2月22日（日）9:40～14:00

“炭使い”は里山暮らしの定番。七輪と木炭を使って、昔ながらの焼き団子をつくってみよう！

会場：都立小峰公園
対象者：5歳以上
（小学生以下の参加には、
保護者の同伴が必要です）

募集組数：5組
（応募多数の場合は抽選）

申込締切：
2026年2月14日（土）



※ 募集要件の詳細、申し込み方法などは、ホームページやチラシをご参照ください。

こんなことありました！

里山暮らし体験

【昔ながらの芋洗い体験】

11月2日（日）

よく言う“芋洗い状態”ってナニ？小峰公園近傍の農家で、昔ながらの芋洗いを体験しました。樽の中で井戸水に浸かった里芋をゴロンゴロンと。おっ、キレイになった！



里芋が輝いて見えるようだ

里山にぎわいプログラム

【小峰ふれあい自然郷 収穫市】 11月9日（日）

グズついた天候にも、多くの方々にご来場いただきました。やはり、地場の新鮮野菜販売は盛況で、お客様方の「つい財布の紐が緩んじゃうわ」の声が印象的でした。



今年も買いに来ちゃいました

【谷戸田の稲作2025】

11月16日（日）

●おいしくお米を食べよう

猛暑と雨不足の心配を払いのけ、銀シャリを口にするまでに辿り着きました。秋の空に湯気立つ“ごはん”。みんな笑顔。コメの甘味、旨味が口いっぱいに溢れました。



お焦げの味、知っちゃった！

お知らせ

～ 足元にご注意を ～

冬の山道は、落ち葉で覆われ、石や木の根、凍結路面が隠れていることがあります。また、路肩の踏み外し、滑落の恐れもあります。足もとには注意をはらい、時間に余裕のある計画でハイキングを楽しみましょう。



十分に気を付けて！

小峰ビジターセンター

〒190-0152

東京都あきる野市留原284-1

TEL:042-595-0400

● 開館 9:00～16:30

● 休館日 月曜日（祝日の際はその翌日、
ただし夏休み期間を除く）、
年末年始



小峰公園HP



X(旧Twitter)

発行者：小峰ビジターセンター

指定管理者：



公益財団法人 東京都公園協会
Tokyo Metropolitan Park Association